

# 氷見高岡道路の概要

氷見高岡道路は高規格幹線道路の一般国道自動車専用道路として整備を進めている能越自動車道（石川県輪島市～富山県砺波市・延長約100km）の一部であり、富山県氷見IC（氷見市大野）から高岡北IC（高岡市五十里）に至る延長11.2kmの道路です。

## ◆経緯

- ・平成4年度 事業着手
- ・平成5年度 都市計画決定
- ・平成12年度 用地買収着手
- ・平成12年度 工事着手

## ◆諸元

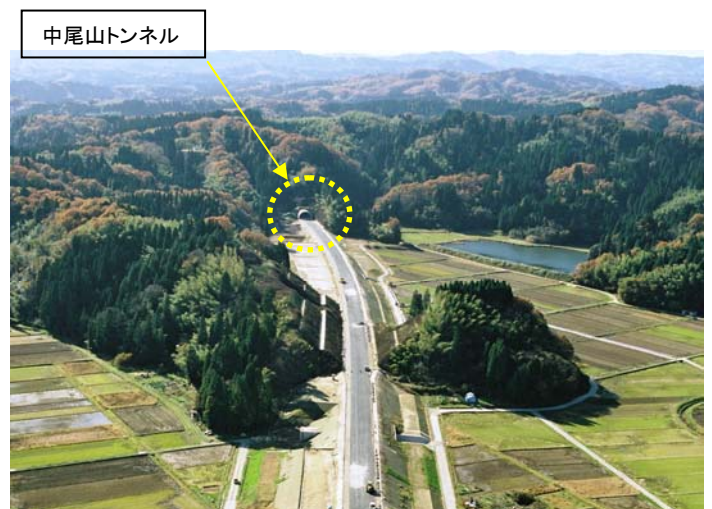
- ・路線名 一般国道470号
- ・起点終点 氷見市大野～高岡市五十里
- ・延長 11.2km
- ・車線数 4車線（暫定2車線）
- ・構造規格 第1種3級 80km/h



## ◆インターチェンジ名・トンネル名

事業にご協力いただいた地元の皆様のご意見を踏まえ、以下のとおり決定しました。

従来名称（仮称）	今回決定名称	延長
氷見 I. C	氷見 I. C	—
氷見第1トンネル	たかおか五十里トンネル	750m
氷見第2トンネル	えびさかトンネル	1,531m
氷見第3トンネル	こうかみトンネル	323m
氷見第4トンネル	しょうぼじトンネル	233m
氷見第5トンネル	なかおやまトンネル	716m



至氷見IC

# 氷見IC～高岡北ICの開通による効果

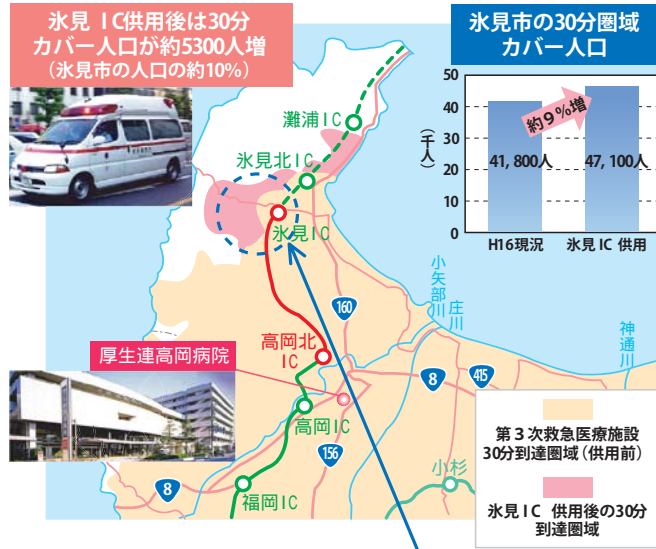
## 並行する国道160号の渋滞が7割削減されます。

国道160号では、朝の通勤時間帯に通勤車両の集中による渋滞が発生しており、特に高岡市の東海老坂交差点と西海老坂交差点は、富山県内の主要渋滞ポイントに位置づけられています。氷見高岡道路が供用すると、これまで国道160号に集中していた交通が、氷見高岡道路を利用することで適正な交通状況となり、渋滞の解消効果が期待されます。



## 高岡市にある第3次救命救急センターへの30分搬送エリアが約5千人拡大します。

能越自動車道氷見高岡道路の整備は、氷見市街地から高速交通体系へのアクセス性を向上させ、時間短縮効果による緊急時の医療搬送をサポートします。



## 能登のアクセスルートの多様化が図られます。

能越自動車道の整備により、中部・関東地方や富山市から能登地域へ最短ルートとなり、能登のアクセスルートの多様化が図られます。このため、周辺の観光地や工業団地へのアクセス性の向上や、災害時においては迂回ルートとしての活用が可能になるなど地域の発展につながります。

**災害**

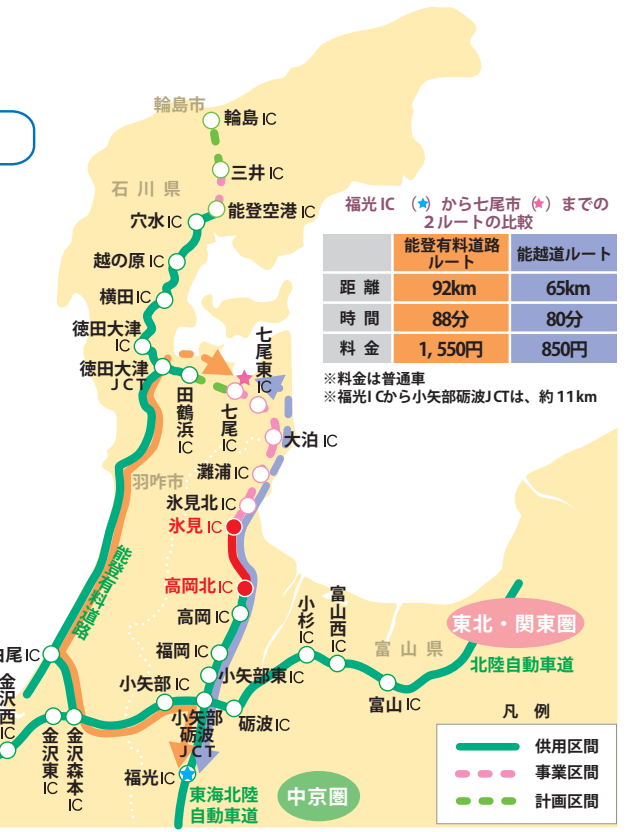
**観光**

**産業**

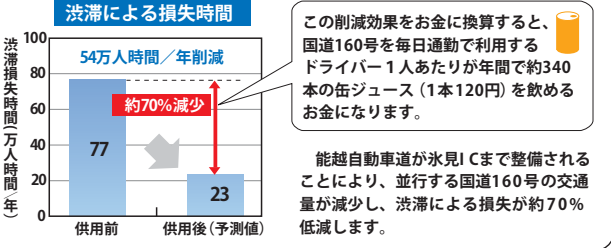
**産業**

氷見工業団地 (氷見市)

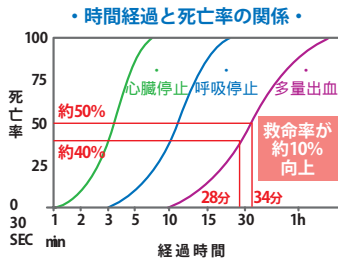
アルミ工場 (高岡市)



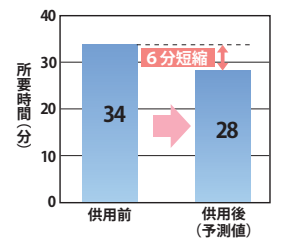
## 氷見高岡道路の供用による渋滞の緩和効果



## カーラーの救命曲線

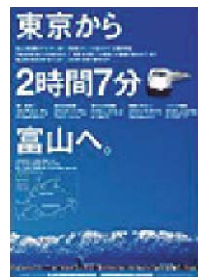
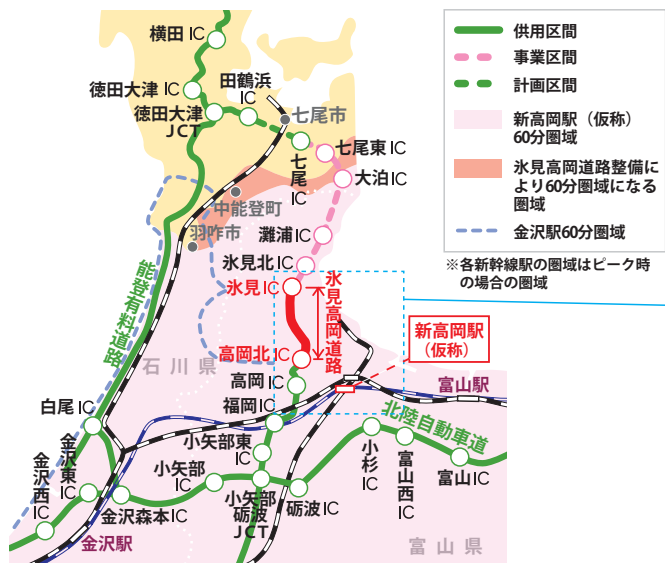


## 氷見IC西部地域から救命救急センターの所要時間



## 中能登町などの新幹線駅最寄り駅が高岡駅となります。

能越自動車道の整備により、能登方面から高岡へのアクセス性が向上することで、北陸新幹線の新高岡駅 (仮称) が、氷見市をはじめ能登地域の“最寄り駅”になります。現在、能登半島 (七尾市) から東京方面へ鉄道で行く場合は、金沢駅を経由し、おおよそ6時間かかります。能越自動車道が整備され能越自動車道を利用することにより東京方面へ行きやすくなります。



## 高速道路の整備により氷見漁港に水揚げされる魚が当日のうちに首都圏へ配送が可能となります。

日本海最大級の漁場であり、「天然のいけす」とも呼ばれる富山湾。特に氷見市で水揚げされる寒ブリは高級な食材として知られています。25年前までは地元富山周辺だけがこの寒ブリの当日配送エリアでしたが、その後高速道路などの整備によって関西・中京方面まで当日配送が可能になりました。



能越自動車道をはじめとした高速道路の整備にともない、その当日エリアはさらに拡大。将来は首都圏にまで及ぶことが考えられ、地域経済の活性化につながります。

氷見漁港に早朝水揚げされたブリは、高速道路が整備されることによって、きとことなまま、より遠くの食卓まで届くようになります。

## 観光圏域の拡大、能登の魅力をつっぷり味わえます。

能登地域及び氷見市は、祭や自然など観光豊かな観光資源を持つエリアで、年間890万人 (平成17年) の観光客が訪れます。その観光客の大半は自動車やバスを利用していることから、アクセスの利便性が高まることで、より一層の観光客数の増加が期待できます。能越自動車道をはじめとした高規格道路が整備されると1泊2日の観光圏域が広がることになり、その圏域人口は約7割もの増加が予想されています。これまでは遠いと感じられていた能登への観光も身近なものとなり、地域の活性化につながっていきます。

## 能登地域及び氷見市の観光客の推移

